

玉北小だより



小美玉市立玉里北小学校
学校通信 No.12
平成30年7月20日

♡♡♡ 実り多い1学期・・・終業式、そして夏休み ♡♡♡

子供たちの体調面を考慮して、終業式を朝一番に時間変更し、内容を短縮して実施しました。この1学期、勉強や運動を精一杯頑張った子供たちに大きな拍手を送りたいと思います。また、温かく見守り、ご協力いただいた保護者、地域の皆様に感謝申し上げます。子供たちには、夏休みを満喫し、2学期には満面の笑顔を見せてほしいと思います。

一学期にがんばったこと

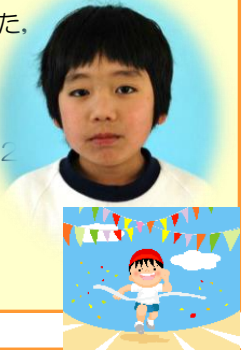
ぼくががんばったことの一つ目は、あいさつです。昇降口で先生方に毎朝あいさつをしています。また、あいさつ運動のときにはたくさんの友達にあいさつをしています。みんながあいさつをしていると気持ちがいいです。

二つ目は体カテストです。シャトルランでは、最初に速く走りすぎて、途中からつらくなってしまいましたが、63回走れてよかったです。ポールスローでは、この日のために家でいっぱい練習して、2投げることができました。

三つ目は運動会です。障害走とかけっこの両方で1位になりました。障害走では、お玉の上にゴルフボールをのせるのが楽しかったです。

2学期は、勉強もがんばりたいです。

3年 宮本 裕史



一学期を振り返って

ぼくは陸上記録会を通して、3つのことを学びました。

一つ目は、こわらないということです。ぼくは60mハードルをやりました。最初は思っていたよりも高くてこわかったです。でも、こわいと思っていたら入賞することはできないと思い、こわらないようがんばり、去年よりもいい記録を出すことができました。

二つ目は、あきらめないということです。ハードルは高く跳ぶとタイムが落ちてしまうことがあるので、友達にこれでいいか見てもらったり、友達の跳び方を参考にしたりしてがんばりました。でも、何回やっても高く跳んでしまってあきらめそうになったとき、あきらめたらそこで終わりということ思い出して、もう一度がんばると、低く跳べるようになり、あきらめないことの大切さを学びました。

三つ目は応援です。競技が終わったあと、友達から「私の応援、聞こえた？」と聞かれて、そのとき、ぼくのことを応援してくれていたんだと気がつきました。ぼくは、きんちょうしていて、まわりの声が聞こえていませんでしたが、応援してくれたことがうれしかったので、ぼくみたいにきんちょうしている友達にも聞こえるように、大きな声でおうえんをがんばりました。

この三つのことを学び、これからの生活に生かしていきたいと思いました。

6年 竹田 蒼空



ここに注目！



終業式で、2名の児童が代表して1学期の反省を発表しました。あいさつ運動のことや、体カテスト、運動会、陸上記録会について学んだことを、わかりやすく上手に発表することができました。きっと、多くの児童が同じような経験や感想をもったのではないのでしょうか。

「玉北小の子どもたちはあいさつがよくできる」と、地域の方からお褒めの言葉をいただきます。本当にうれしいことです。玉北小の子供たちには、地域を大事にする人に育ってほしいと思います。

子供たちは体を動かすことが大好きです。運動会や陸上記録会のように、目標や計画を決めて、毎日練習し、成果を積み重ねていく中で、大きな達成感を味わうことができたことと思います。こうした、目標に向かって日々の取組(努力)を積み上げていくという経験(成功体験)が、今後の目標や夢の実現に際してきっと活かされていくはずです。

夏休みにはたくさんの経験を積んで、9月には笑顔で再び学校に戻ってくることを願っています。

♡♡♡ うれしい報告です！ ♡♡♡ ♡♡♡

養護の富田萌教諭が、この度、結婚しました。山田萌教諭となります。

子供たちをいつも温かく見守って

くれる萌先生のことですので、

きっと笑顔の絶えない素敵な

家庭を築いてくれることと思います。



※本校に新妻教諭はいますが、今回は別の新妻の話でした。

危険から身を守る行動を心がけ、安全な夏休みを！

夏休みを迎えるにあたり、子供たちには以下のことについて指導しました。

- 1 水の事故に気をつける。
- 2 交通事故に気をつける。
- 3 出かけるときは、だれと・どこに・帰宅時刻を必ず伝える。

ご家庭でもぜひ確認をお願いします。



